

令和8年度 とくれく(金) 年間カリキュラム

【ねらい】
 ① 運動機能を高める(粗大・微細運動、体力をつける、道具の使い方など)。
 ② 様々な活動を通して五感を培う(感覚遊びなど)。
 ③ 集団活動を通して、人との関わりを楽しむ。
 ④ 興味の幅を広げる。
 ⑤ 活動の流れに沿って活動に参加する。

【支援方針】
 ① 見通しをもってやる事が分かるように視覚的支援ツールを活用する。
 ② 簡単なルールのある遊びを理解して楽しむ経験をしてもらえるようにする。
 ③ 経験値を増やせるように室内活動だけでなく外での活動も取り入れる。

月	活動内容	目的とねらい	身につけて欲しい力 (5領域)	予想される事・注意点 (前年度の課題と今年度の改善点)
4月	●自己紹介 ●触れ合い遊び ●運動遊び(粗大)	●新しい環境や人に慣れる。 ●今後一緒に活動していく職員や他児の名前を覚える。 ●粗大遊びを通して体力をつけたり、体幹を鍛えたりする。 ●身体を動かして気持ちを発散する。		●新しい環境でルールの認識ができていないか、活動への不安が出る。 ※活動の見通しを持って安心して取り組みよう視覚的支援ツールを使用する。
5月	●公園 ●集団での運動遊び ●シャボン玉遊び ●製作(ハサミや糊など)	●沢山体を動かし、気持ちを発散する。 ●道具の使い方と遊び方を知る。 ●人と関わりながら遊び、他児への興味・関心の幅を広げる。		
6月	●集団遊び ●学習(文字、数字)	●繰り返し行い、ルールを理解してゲームを楽しむ。 ●ビジョントレーニングや数え歌など、遊びを通して文字や数字への理解を深める。		
7月	●感覚遊び ●かき氷を作る ●色遊び・ぬり絵 ●クッキング	●ベトベト・ドロドロなど普段あまり触れない感覚に触れ、様々な感触に慣れる。 ●色に興味を持つ。 ●落ち着いた空間で集中して取り組み、集中力を高める。	【健康・生活】 ・身体の基盤を整える。 ・基本的な生活スキルの獲得。	●他児や新しい環境に慣れ、活動参加姿勢が崩れる。 ※活動の流れを視覚化し、活動のルールの再確認を行う。
8月	●色水遊び ●かき氷を作る ●学習(お金)	●水がこぼれないように移す感覚を掴む。 ●色の変化を楽しむ。 ●落ち着いた空間で集中して取り組み、集中力を高める。 ●かき氷を食べて「冷たい」「美味しい」「おかわりしたい」など気持ちを言語化する力をつける。 ●遊びを通してお金への関心を強める。	【運動・感覚】 ・姿勢保持。 ・粗大運動と微細運動の促進と使い方を学ぶ。 ・保有する感覚の活用。 ・感覚特性への対応。	●気温が高く暑さから疲れが見られ、活動への意欲が低下している児がいる。 ※水分補給を適宜行い、小休憩をこまめに挟むようにする。また冷却物などを使用して体内温度を下げられるよう工夫する。
9月	●箸・トングを使用した遊び ●クッキング	●道具の正しい使い方を学び、種子の発達を促す。 ●順番に行く・我慢するなどを他者との関わりの中で学ぶ。	【認知・行動】 ・五感の感覚や認知の活用。 ・知覚から行動への認知過程の発達と向上。 ・概念の形成(数、大小、色など)。 ・場に適した行動ができるようになる。	
10月	●製作「ハロウィン」 ●クッキング ●集団遊び	●見本を真似て作品を作る。 ●言葉と視覚的支援ツールを使用して指示を理解し、コミュニケーションを図る。 ●簡易的なクッキングを通して味や食感を楽しみ、食への関心を高める。	【言語・コミュニケーション】 ・言語の形成と活用。 ・受容言語と表出言語の増加。 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の向上。 ・コミュニケーションツールの開拓(指差し、身振り、PECS、サイン、音声、文字等)。 ・読み書き能力の向上。	●感染症が流行する時期。 ※手洗い・手指消毒の徹底を図る。またドアノブなどが触れる部分はアルコール除菌を実施する。 ※クッキング時は手洗い・手指消毒・マスク着用など徹底する。使用後もアルコール除菌を実施する。
11月	●秋の製作 ●公園	●季節を感じる。 ●公園に行き、秋の植物や虫に触れる。	【人間関係・社会性】 ・アタッチメント(愛着行動)の形成。 ・模倣行動の獲得。 ・感覚運動遊びから象徴遊びへの移行。 ・一人遊びから協同遊びへの移行。 ・自己理解とコントロールができるようになる。 ・集団への参加。	●「クリスマス」をイメージすることが難しい児がいる。 ※視覚的支援ツールを使用しクリスマスがどのようなイメージが持てるようにする。また事業所内を飾りつけ、雰囲気を楽しむようにする。
12月	●製作「クリスマス」 ●クリスマス会 ●クッキング	●季節の行事について学ぶ。 ●イメージを膨らませて、ワクワクする気持ちを感じながら活動に取り組み。 ●クッキングを通して自己決定能力や微細運動の発達を促す。		
1月	●お正月製作、集団遊び ●時計学習	●日本の行事を知り、遊びを経験する。 ●時計と時間の学習を行い、時間に対する意識を高める。		
2月	●節分製作、遊び ●棒ジャンプ・縄遊び ●机遊び	●季節の遊びを経験し、他者との関わりを楽しむ。 ●集中して机上課題に取り組み、集中力を高める。 ●各児童に合った課題に取り組み、認知面と微細運動面を促進する。 ●棒を見て跳ぶなど運動調整をする。		●製作など机上課題への興味が薄い児がいる。 ※理解して取り組めるよう視覚的支援ツールを使用する。 ※何に興味を示すか模索し、本児の興味が少しでも向くように、教材は提示の仕方など工夫する。
3月	●集団遊び ●机遊び	●集中して机上課題に取り組み、集中力を高める。 ●認知面と微細運動面を促進する。 ●他児を意識し、ゲームを楽しむ。		